

中国四国教育学会

第36回大会プログラム

日時 昭和59年11月3日(土)・4日(日)

会場 愛媛大学教育学部

参加者への御案内

1. 会場案内

- 愛媛大学教育学部
- 船舶 松山観光港より「道後温泉」行きバスにて「上一万」下車，徒歩5分
- 列車 国鉄「松山駅」より「道後温泉」行き電車にて，「上一万」下車，徒歩5分
又は「環状線」電車にて，「日赤前」下車，徒歩2分

2. 受付

- 第一日（11月3日） 第二日（11月4日）ともに午前8時30分より
- 受付場所 愛媛大学教育学部玄関
- 諸経費 学会費 3,000円 大会参加費 1,000円
紀要掲載費（原稿用紙代を含む）
個人研究 8,500円，共同研究 17,000円
※ ただし，博士課程前期および修士課程の者は 5,500円
臨時会員 1,000円
- 懇親会費 4,000円
会場 伊予鉄会館（大学より歩いて10分）
TEL (0899) 48-3456

3. 発表要領

- 研究発表 発表時間 15分 質疑 5分
ただし，共同研究で2人以上発表する場合は発表時間30分質疑10分
- 総括討論 各部会ごと最終に20分間行います。

4. 原稿

- 学会紀要に掲載する原稿は未発表のもので，愛媛大会で発表したものに限りません。

5. 会場

- 会場案内図はプログラムの裏表紙に図示してあります。
- 発表会場は当日教育学部玄関に掲示しています。

6. その他

- このプログラムは大会当日必ず御持参下さい。
- 大会準備委員会の所在地：〒790 松山市文京町3 愛媛大学教育学部教育学研究室
TEL (0899) 24-7111 (代)
- 学会事務局の所在地：〒730 広島市中区東千田町1丁目1番89号
広島大学教育学部 教育学研究室
TEL (082) 241-1221

大 会 日 程

11月3日(土)

11月4日(日)

<p>8:30 受 付</p> <p>9:00 研究発表</p> <p>第一会場 「日本教育の歴史」部会 (401号教室)</p> <p>第二会場 「教育行政と教育法」部 会 (102号教室)</p> <p>第三会場 「教育制度と学校経営」 部会 (104号教室)</p> <p>第四会場 「幼児の発達と教育」部 会 (201号教室)</p> <p>第五会場 「教科教育学Ⅰ」部会 (202号教室)</p> <p>第六会場 「教科教育学Ⅱ」部会 (203号教室)</p> <p>第七会場 「教科教育学Ⅲ」部会 (204号教室)</p> <p>第八会場 「教科教育学Ⅳ」部会 (301号教室)</p> <p>第九会場 「障害児教育」部会 (101号教室)</p>	<p>8:30 受 付</p> <p>9:00 研究発表</p> <p>第一会場 「教育の基礎」部会 (101号教室)</p> <p>第二会場 「外国教育の歴史」部会 (102号教室)</p> <p>第三会場 「人間形成と社会」部会 (301号教室)</p> <p>第四会場 「教授・学習の過程」部 会 (104号教室)</p> <p>第五会場 「教科教育学Ⅴ」部会 (401号教室)</p> <p>第六会場 「教科教育学Ⅵ」部会 (402号教室)</p> <p>第七会場 「教科教育学Ⅶ」部会 (201号教室)</p> <p>第八会場 「教科教育学Ⅷ」部会 (202号教室)</p> <p>第九会場 「教科教育学Ⅸ」部会 (203号教室)</p> <p>第十会場 「教科教育学Ⅹ」部会 (204号教室)</p>
<p>13:30 } シンポジウム(大講義室)</p> <p>15:30</p> <p>15:40 総 会(大講義室)</p> <p>17:30 懇 親 会(伊予鉄会館)</p>	

第一日（11月3日）午前

第一会場「日本教育の歴史」部会（401号教室）

司会：山中 芳和（岡山大学）

橋尾 四郎（山口大学）

- | | | | |
|------|-------|--|--|
| (1) | 9:00 | 昌平坂学問所の校内試験 | 橋本 昭彦（広島大学大学院） |
| (2) | 9:20 | 明治20年代における高等師範学校の存廃論
—教師の資質をめぐる論争点— | 船寄 俊雄（広島大学大学院） |
| (3) | 9:40 | 日伊教育文化交渉史研究（その1） | ルイジ・ニコ・ボッツァ
（広島大学大学院） |
| (4) | 10:00 | 日本実業補習教育制度に関する一考察 | 福田 修（広島大学） |
| (5) | 10:20 | 19世紀オランダの視学制度
—明治5年「学制」との関連— | 岩田 高明（広島大学研究生） |
| (6) | 10:40 | 超国家主義教育の論理と構造
—山崎延吉にみる農本主義教育の特質を通して— | 桑村 忠史（兵庫教育大学
大学院） |
| (7) | 11:00 | 芸道師匠考（5）
—教育「技能」と教育技術— | 安部 崇慶（兵庫教育大学） |
| (8) | 11:20 | 教導職説教の分析（1） | 大林 正昭（広島大学） |
| (9) | 11:40 | 「学習指導要領 理科編（試案）昭和二十二年
度」の作成経緯について | 中村 重太（福岡教育大学） |
| (10) | 12:00 | 石門心学の教育思想（共同研究）
① 石田梅岩の儉約論
② 道話にみる子ども観・教育観
③ 心学の商人教化論 | 村尾 行也（広島大学大学院）
湯川 嘉津美（広島大学大学院）
三好 信浩（広島大学） |
| (11) | 12:50 | 総括討論 | |

第一日（11月3日）午前

第二会場「教育行政と教育法」部会（102号教室）

司会：田代直人（山口大学）

西睦夫（鳴門教育大学）

- | | | | |
|-----|-------|---|----------------|
| (1) | 9:00 | 米国における教師の学校経営，教育行政参加動向の研究 | 高橋正司（広島大学大学院） |
| (2) | 9:20 | イギリスにおける教師の体罰と生徒の人権に関する研究 | 中村直人（広島大学研究生） |
| (3) | 9:40 | 米国における教育指導職の成立過程に関する研究（I） | 菅井直也（広島大学大学院） |
| (4) | 10:00 | 米国地方学区の法的地位 | 松元健治（広島大学研究生） |
| (5) | 10:20 | 地方教育行政レベルにおける生徒指導推進体制 | 石田美清（広島経済大学） |
| (6) | 10:40 | 西ドイツ地方教育行政制度の構造と機能 | 前原健三（岡山女子短期大学） |
| (7) | 11:00 | フランスの教育行政区画について
—大学区（アカデミー）の管区の規定要因— | 門前貞三（山口大学） |
| (8) | 11:20 | 西ドイツの学校行政
—歴史的考察(5)— | 織田成和（近畿大学） |
| (9) | 11:40 | 総括討論 | |

第一日（11月3日）午前

第三会場「教育制度と学校経営」部会（104号教室）

司会：吉田正晴（広島大学）

南本長穂（愛媛大学）

- | | | | |
|-----|-------|--|---|
| (1) | 9:00 | 米国におけるコミュニティ教育の経営に関する研究 | 細川和哉（広島大学大学院） |
| (2) | 9:20 | 私学における建学精神の具現化に関する一考察
—東京女子大学の設立過程を中心に— | 佐野新生（広島大学） |
| (3) | 9:40 | スコットランドの初等・中等学校における怠学に関する一考察 | 矢田貞行（広島大学大学院） |
| (4) | 10:00 | A Study on the Need of Subject Specialists in Supervisory Service to Schools in Bangladesh | ムハマド・リアズル・イスラム
(広島大学大学院) |
| (5) | 10:20 | アメリカにおける地域教育経営について | 小野由美子（広島大学） |
| (6) | 10:40 | イギリスにおける中等教育に関する研究 | 藤井泰（松山商科大学） |
| (7) | 11:00 | 「地域教育経営」研究の基本的視座 | ○岡東壽隆（広島大学）
○細川和哉（広島大学大学院） |
| (8) | 11:40 | 学校教育に対する親の期待
—家庭・学校の教育連携を志向して— | 武田紘一（徳島文理大学）
○林孝（徳島文理大学）
○松田哲雄（徳島文理大学）
○杉田昌子（徳島文理大学） |
| (9) | 12:20 | 総括討論 | |

第一日（11月3日）午前

第四会場「幼児の発達と教育」部会（201号教室）

司会：森 楸（広島大学）

大塚 忠剛（愛媛大学）

- | | | | |
|-----|-------|----------------------------------|-----------------------|
| (1) | 9:00 | 幼稚園と小学校との関連について | 山口 順子（岡山大学大学院） |
| (2) | 9:20 | 幼児期における道德教育の研究
—道德判断と道德内容の問題— | 西田 忠男（広島大学研究生） |
| (3) | 9:40 | 幼児期の人物描画における発達規定要因の検討 | 臼坂 直子（兵庫教育大学大学院） |
| (4) | 10:00 | 幼児期における集団に基づく指導（その3） | 大元 千種（広島大学） |
| (5) | 10:20 | 「生活保育」における幼児の発達 | 植田 ひとみ（高知女子大学保育短期大学部） |
| (6) | 10:40 | 幼児教育と行動分析（3） | 大元 誠（広島大学） |
| (7) | 11:00 | 幼児の運動能力の発達について | 吉岡 清香（福山市立女子短期大学） |
| (8) | 11:20 | 保育者教育改善の一試み | 徳本 達夫（山口芸術短期大学） |
| (9) | 11:40 | 総括討論 | |

第一日（11月3日）午前

第五会場「教科教育学Ⅰ」部会（202号教室）

司会：垣田直巳（広島大学）

竹中龍範（香川大学）

- | | | | | |
|-----|-------|-------------------------------|--------|-----------|
| (1) | 9:00 | 中国の英語教授法に関する研究 | 近藤 近 | （広島大学大学院） |
| (2) | 9:20 | 日本の高等学校卒業生の Writing 能力に関する一考察 | 柳 善和 | （広島大学大学院） |
| (3) | 9:40 | Rapid Writing に関する一考察 | 木下 徹 | （広島大学大学院） |
| (4) | 10:00 | 英語教師の未来像と資質について | 波多野 五三 | （広島大学大学院） |
| (5) | 10:20 | 岡倉由三郎『英語教育』における用語と概念 | 松村 幹男 | （広島大学） |
| (6) | 10:40 | 総括討論 | | |

第一日（11月3日）午前

第六会場「教科教育学Ⅱ」部会（203号教室）

司会：伊 東 亮 三（広島大学）

遠 藤 マツエ（徳島大学）

- | | | | |
|------|-------|---|--|
| (1) | 9:00 | 社会科における概念教授 | ○ 荒 木 良 子（広島大学大学院） |
| (2) | 9:20 | 社会科における評価研究
—合理的意思決定能力の評価を中心にして— | ○ 藤 原 隆 範（広島大学大学院） |
| (3) | 9:40 | わが国における国際理解教育の実践に関する研究（Ⅱ）—広島大学附属中学校の実践の検討— | ○ 秋 本 智香子（広島大学大学院） |
| (4) | 10:00 | アメリカにおける社会史教授論
—カーネギー・メロン大学社会史
カリキュラムプロジェクトの場合— | ○ 梅 津 正 美（広島大学大学院） |
| (5) | 10:20 | 健康生活教育の内容構成に関する一考察
—健康生活調査をもとに— | 石 谷 圭 子（中国短期大学） |
| (6) | 10:40 | 授業書案「毛の洗濯」 | 赤 松 純 子（ ^{聖カタリナ} 女子短期大学） |
| (7) | 11:00 | 木下竹次の裁縫教育の成立と展開
—裁縫教師の養成について— | ○ 藤 原 純 子（佐賀大学）
多々納 道 子（島根大学）
福 田 公 子（広島大学）
赤 崎 真 弓（ ^{鹿兒島} 女子短期大学） |
| (8) | 11:20 | 小学校教員養成におけるカリキュラムに関する調査研究（Ⅰ） | ○ 遠 藤 マツエ（徳島大学）
山 田 和 子（徳島大学） |
| (9) | 11:40 | 食物教育における調理指導に関する研究（Ⅲ） | ○ 長 田 通 子（ ^{徳島県教育} 研修センター）
遠 藤 マツエ（徳島大学） |
| (10) | 12:00 | 総括討論 | |

第一日（11月3日）午前

第七会場「教科教育学Ⅲ」部会（204号教室）

司会：川原 浩（広島大学）

吉富 巧修（広島大学）

- | | | | |
|-----|-------|-------------------------|-------------------------|
| (1) | 9:00 | 音楽科教育における音楽的理解と鑑賞に関する研究 | 山田 幸子（広島大学大学院） |
| (2) | 9:20 | 音楽科教育における教授・学習過程に関する研究 | 植田 宏美（広島大学大学院） |
| (3) | 9:40 | 音楽科におけるスパイラルカリキュラムの研究 | 弘中 知世子（広島大学大学院） |
| (4) | 10:00 | 大正期芸術教育運動の研究（Ⅱ） | 高木 由貴子（広島大学研究生） |
| (5) | 10:20 | Tonic Sol-fa 法に関する研究Ⅳ | 山本 浩子 |
| (6) | 10:40 | 19世紀アメリカにおける学校音楽教育研究Ⅷ | 長島 真人（広島大学附属
中・高等学校） |
| (7) | 11:00 | 幼児の無伴奏歌唱における開始音の研究（3） | 吉富 巧修（広島大学） |
| (8) | 11:20 | 総括討論 | |

第一日（11月3日）午前

第八会場「教科教育学Ⅳ」部会（301号教室）

司会：佐藤 裕（広島大学）

坂本和丈（福山市立女子短期大学）

- | | | | |
|------|-------|---|---|
| (1) | 9:00 | 体育科教育における「社会性」育成に関する研究 | 中瀬古 哲（広島大学大学院） |
| (2) | 9:20 | 体育授業における評価活動と授業の組織化 | 森 敏 生（広島大学研究生） |
| (3) | 9:40 | 体育授業における子どものつまずきの発生過程に関する研究
—新しい課題に対する初心者のつまずきを中心に— | 口 野 隆 史（広島大学大学院） |
| (4) | 10:00 | バスケットボール教材の持つ属性についての考察 | 橋 本 晃 啓（広島大学大学院） |
| (5) | 10:20 | 系列学習による学習者の認知とパフォーマンスとの関係 | ○坂本和丈（福山市立女子短期大学）
佐藤 裕（広島大学）
森 敏 生（広島大学研究生）
口 野 隆 史（広島大学大学院）
中瀬古 哲（広島大学大学院）
橋 本 晃 啓（広島大学大学院）
長谷川 裕（広島大学研究生） |
| (6) | 10:40 | 体育科教育の教科内容構成に関する基本的視角の検討 | 長谷川 裕（広島大学研究生） |
| (7) | 11:00 | 体育科教育における学習集団の組織方法論に関する基礎的研究 | 松 田 幸 夫（広島大学大学院） |
| (8) | 11:20 | “認識興味（Erkenntnisinteresse）の形成”の視点から見た体育授業の問題と課題
—ポートボールの学習をめぐって— | 田 中 新治郎（広島大学研究生） |
| (9) | 11:40 | 保健科教育の原理に関する一考察
—岩手県沢内村の場合— | ○萩 原 仁（鷹島診療所）
長谷川 裕（広島大学研究生）
田 中 新治郎（広島大学研究生）
松 田 幸 夫（広島大学大学院）
森 敏 生（広島大学研究生） |
| (10) | 12:00 | スポーツにおける「競争」「協同」の教科教育学的位置づけ | ○佐藤 裕（広島大学）
橋 本 晃 啓（広島大学大学院）
口 野 隆 史（広島大学大学院）
中瀬古 哲（広島大学大学院） |
| (11) | 12:20 | 総括討論 | |

第三日(11月3日)午前

第九会場「障害児教育」部会(101号教室)

司会: 建川 博之(愛媛大学)

- (1) 9:00 Heilpädagogik の学説の歴史の変遷 富永 光昭(広島大学研究生)
—スイス学派による体系化の
試みを中心として(2)—
- (2) 9:20 米国障害児教育教師の養成に関する一考察 河相 善雄(広島大学大学院)
- (3) 9:40 障害児教育における学習活動の組織化について 湯浅 恭正(香川大学)
- (4) 10:00 精神薄弱児養護・訓練の史的特性 一宮 俊一(徳島大学)
- (5) 10:20 総括討論

第一日(11月3日)午後

シンポジウム(大講義室)

18:30

「 道徳教育の現状と課題

15:30

—道徳と知育の関連をめぐって—

司会：垣田直巳(広島大学)

金谷 茂(愛媛大学)

提 案：

教育理論の立場から

藤 武(香川大学)

教科指導の立場から

森分孝治(広島大学)

現場実践の立場から

石丸 淳(愛媛県総合
教育センター)

第二日（11月4日）午前

第一会場「教育の基礎」部会（101号教室）

司会：大谷光長（広島大学）

田中每実（愛媛大学）

- (1) 9:00 プラトンの徳論における「知」に関する一考察 御船齊紀（広島大学大学院）
一主として『小ヒippias』『プロタゴラス』
からの問題提起を契機とする一
- (2) 9:20 教育学における現象学的端緒についての一考察 関谷融（広島大学大学院）
- (3) 9:40 ペスタロッチーの教育思想における宗教的基盤 宮本要太郎（広島大学大学院）
- (4) 10:00 カール・ヤスパースの「コミュニケーション」概念の教育学的研究 村元沙千子（広島大学大学院）
- (5) 10:20 K. ディーネルトの教育人間学研究（Ⅱ） 櫻井佳樹（広島大学大学院）
- (6) 10:40 O. F. ボルノウの解釈学的認識論の研究 堺正之（広島大学）
- (7) 11:00 教育学の実践学的基礎づけに関する一考察 相原久仁男（広島大学大学院）
- (8) 11:20 J. デルボラフによる「陶冶カテゴリー」概念の理解 山下泰子（徳島大学）
一反省段階モデルとの関連において一
- (9) 11:40 シュブランガーの精神科学における方法原理の再検討 西村正登（広島県立河内高等学校）
一精神科学における類型形成の問題を中心にして一
- (10) 12:00 シュブランガーの陶冶理想論 山崎英則（比治山女子短期大学）
- (11) 12:20 教育学研究の方法としての弁証法 八木義雄（宇部短期大学）
一エーリカ・ホフマンの場合一
- (12) 12:40 総括討論

第二日（11月4日）午前

第二会場「外国教育の歴史」部会（102号教室）

司会：木下太郎（香川大学）

丸尾 譲（広島女子大学）

- (1) 9:00 19世紀末期から20世紀初頭のイギリス女子教育 越 智 美佐子（広島大学大学院）
史における母性観について
—特に社会ダーウィニズムの影響を中心に—
- (2) 9:20 フレーベル著『母の歌と愛撫の歌』の研究 水 島 節 子（広島大学大学院）
- (3) 9:40 帝政期のドイツ青年運動に関する一考察 小 川 哲 哉（広島大学大学院）
- (4) 10:00 初期ヘルバルトの思想形成過程に関する一考察 杉 山 精 一（広島大学大学院）
- (5) 10:20 マカレンコ教育学における個人と集団の関係認 松 下 行 則（広島大学研究生）
識の発展
—ゴーリキー・コロニヤでの実践の時期を中心にして—
- (6) 10:40 芸術教育運動から労働学校運動へ 鈴 木 幹 雄（広島大学大学院）
— 芸術教育会議直後の教育改革論議と1904年～
1908年までのケルシェンシュタイナー論文を手がかりとして —
- (7) 11:00 クィーンズ・カレッジにおける女子教育近大化 香 川 せつ子（広島大学大学院）
の試み — 初期の活動を中心にして —
- (8) 11:20 教職の社会的考察(I) 高 岡 信 也（島 根 大 学）
- (9) 11:40 アメリカ成人基礎教育に関する一考察 赤 木 恒 雄（大 下 学 園）
女子短期大学
- (10) 12:00 19世紀イギリス大学卒業生の動態 柴 田 啓 介（岩 国 短 期 大 学）
—オックスブリッジの卒業生の出身地をとおしてみた場合—
- (11) 12:20 ペスタロッチーのイデオロギー批判 木 下 太 郎（香 川 大 学）
- (12) 12:40 総括討論

第二日（11月4日）午前

第三会場「人間形成と社会」部会（301号教室）

司会：押谷由夫（高知女子大学）

伴恒信（鳴門教育大学）

- | | | | |
|------|-------|-------------------------------|------------------|
| (1) | 9:00 | ライフサイクル論と成人教育 | 葛原生子（広島大学大学院） |
| (2) | 9:20 | G. H. ミードの自我の形成理論に関する一考察 | 大西英人（広島大学大学院） |
| (3) | 9:40 | 逸脱行動論におけるデュルケーム社会学の再評価 | 八並光俊（広島大学大学院） |
| (4) | 10:00 | 科学におけるエポニミーの研究 | 大膳司（広島大学研究生） |
| (5) | 10:20 | F. ベケラーの成人教育学〔Ⅱ〕
—成人教育の自由— | 井上豊久（広島大学大学院） |
| (6) | 10:40 | 少数民族の教育問題に関する人類学的考察 | 浦田広朗（広島大学大学院） |
| (7) | 11:00 | 学問における創造性の研究 | 島田博司（広島大学大学院） |
| (8) | 11:20 | 教育効果に関する組織論的一考察(1) | 藤村正司（広島大学大学院） |
| (9) | 11:40 | 教育内容の統合に関する社会学的考察 | 菊井隆雄（広島大学） |
| (10) | 12:00 | 政治的社会化の考察(Ⅳ) | 太田佳光（高松短期大学） |
| (11) | 12:20 | 第4の集団の教育的意義について | 中原実道（福山市立女子短期大学） |
| (12) | 12:40 | 総括討論 | |

第二日（11月4日）午前

第四会場「教授・学習の過程」部会（104号教室）

司会：渡辺光公（香川大学）

栗原昭徳（新見女子短期大学）

- (1) 9:00 授業における内的分化の構想 庄井良信（広島大学大学院）
—「統一と分化」の原理に関する教授学的研究（その1）—
- (2) 9:20 教科内容配列原理としての「基準線（Leitlinie）」の検討 三村和則（広島大学大学院）
—教科課程構成に関する理論的研究（その1）—
- (3) 9:40 「教育的興味」に関する基礎的研究(3) 山本順彦（広島大学）
- (4) 10:00 教育的タクトの役割と性格 白石陽一（広島大学大学院）
—教育的「指導と自己活動」に関する基礎的教授学的研究（その3）—
- (5) 10:20 「教育と自己教育」の関係に関する考察 山本敏郎（広島大学大学院）
—訓育過程の組織方法論（その5）—
- (6) 10:40 子どもの弁証法的思考と授業指導の課題 戸塚茂則（広島大学大学院）
—訓育的教授に関する理論的研究(5)—
- (7) 11:00 民族性陶冶と民衆学校の理念 権藤誠剛（広島大学大学院）
—学校教育学の課題と構造（その6）—
- (8) 11:20 「つまずき」の教授学的分析 長澤憲保（広島大学
附属小学校）
—授業展開のストラテジー研究—
- (9) 11:40 教科課程と授業の構成 小野拓男（島根大学）
- (10) 12:00 授業の観察システム 小林洋一郎（鳥取大学）
—発問の類型化について—
- (11) 12:20 幼児教育カリキュラムに関する研究 田中享胤（兵庫教育大学）
—大阪S市立幼稚園における「教育目標」を事例として—
- (12) 12:40 総括討論

第二日（11月4日）午前

第五会場「教科教育学Ⅴ」部会（401号教室）

司会：武村重和（広島大学）

秋山幹雄（広島大学）

- (1) 9:00 理科学習過程における Reasoning の転移 ○ 中山玄三（広島大学大学院）
- (2) 9:20 理科学習における意味づけ構造解明への分析法 ○ 田所美仁（広島大学大学院）
—科学的思考研究を中心にして—
- (3) 9:40 中学生の理科学習における認知的選択 ○ アデデュテ・モボラ・オエネイン
—いくらかの関連要因について— (広島大学大学院)
- (4) 10:00 理科教授における現代学習理論の影響 バビリオ・ユ・マンザーノ
(広島大学大学院)
- (5) 10:20 理科問題解決における学習者の知識構造と観点 松原道男（広島大学大学院）
- (6) 10:40 中・高校生の力の理解に関する分析的研究 猿田祐嗣（広島大学大学院）
- (7) 11:00 地学領域の構造に関する一考察 日置光久（広島大学大学院）
—中学2年生を対象として—
- (8) 11:20 小学校理科「海辺の学習」にみる野外学習の効果 松本伸示（広島大学）
—認識分析を中心に—
- (9) 11:40 総括討論

第二日（11月4日）午前

第六会場「教科教育学VI」部会（402号教室）

司会：寺川智祐（広島大学）

石田忠男（広島大学）

- | | | | |
|-----|-------|--------------------------------|----------------|
| (1) | 9:00 | デューイ問題解決過程における数学 | 中本潔志（石巻商業高等学校） |
| (2) | 9:20 | 演算の指導体系についての考察
—ひき算の場合— | 岩崎秀樹（山口大学） |
| (3) | 9:40 | フランスにおける自然科学教育発達史（I） | 稲垣成哲（広島大学大学院） |
| (4) | 10:00 | ナチス期の物理教育 | 田中賢二（広島大学） |
| (5) | 10:20 | イギリスの人間生物学の教科目としての特質 | ○白神聖也（広島大学大学院） |
| (6) | 10:40 | 化学教科書の問題点と改善点 | ○柿原聖治（広島大学大学院） |
| (7) | 11:00 | アメリカ理科教育成立期における「発見学習」
の位置づけ | 野上智行（広島女子大学） |
| (8) | 11:20 | プロイセンにおける実科学校の設立と自然科学
教育 | 秋山幹雄（広島大学） |
| (9) | 11:40 | 総括討論 | |

第三日（11月4日）午前

第七会場「教科教育学Ⅶ」部会（201号教室）

司会：野地潤家（鳴門教育大学）

浮橋康彦（広島大学）

- | | | | |
|------|-------|--|------------------------|
| (1) | 9:00 | 言語生活教育論の実践的展開
—大村はま先生のばあい— | 岡村 薫（広島大学大学院） |
| (2) | 9:20 | 戦後国語教育論の展開(2)
—国分一太郎氏稿「国語科—日本の国語教育—」を中心に— | 田中 俊 弥（広島大学大学院） |
| (3) | 9:40 | 昭和10年代の古典教育論の考察
—国語教育学会編『日本文学の本質と国語教育』を中心に— | 余 郷 裕 次（広島大学大学院） |
| (4) | 10:00 | 大正期の国語科学習指導論
—秋田喜三郎氏の独自学習と相互学習を中心に— | 小 森 茂（高知大学） |
| (5) | 10:20 | 柳田国男の国語教育論(47)
—“島”に関する論稿を中心に— | 小 山 清（広島大学
附属高等学校） |
| (6) | 10:40 | 国語学習个体史の研究
—女子短大生（国文科）のばあい— | 片 山 敏 之（比治山
女子短期大学） |
| (7) | 11:00 | 文種別作文指導の考察
—中華人民共和国中等教育における— | 田 中 智 生（鈴峯女子短期大学） |
| (8) | 11:20 | 大正初期における綴り方教授組織論の考察
—シュミター説とのかかわりを中心に— | 前 田 真 証（福岡教育大学） |
| (9) | 11:40 | 表現・理解関連指導論の考察
—藤原宏氏のばあい— | 榎 原 義 顕（宮崎大学） |
| (10) | 12:00 | 文集「子あゆ」（黒田和至氏指導）について | 菅 原 稔（鳥取大学） |
| (11) | 12:20 | 芦田恵之助の作文教育
—法楽寺衆寮における作文教室— | 野 地 潤 家（鳴門教育大学） |
| (12) | 12:40 | 総括討論 | |

第二日(11月4日)午前

第八会場「教科教育学Ⅷ」部会(202号教室)

司会:大槻和夫(広島大学)

吉田裕久(愛媛大学)

- | | | | |
|------|-------|---|------------------------|
| (1) | 9:00 | 文学教育の基礎的研究
— Stanley E. Fish の読者論を中心に— | 山元隆春(広島大学大学院) |
| (2) | 9:20 | 文学の授業における文学体験の問題
—文学教育の実践論の立場から— | 原田嘉昭(和歌山高等
工業専門学校) |
| (3) | 9:40 | 説明的文章読解指導法の考察(2)
—一読総合法にみる授業の構造— | 植山俊宏(広島大学大学院) |
| (4) | 10:00 | 時枝「たどり読み」論の実践的検討
—小川利雄氏のばあい— | 吉田裕久(愛媛大学) |
| (5) | 10:20 | 『首書源氏物語』の注釈法の研究 | 世羅博昭(長崎大学) |
| (6) | 10:40 | 国語教材論の考察
—古田祐氏のばあい— | 堀泰樹(広島大学附属
中・高等学校) |
| (7) | 11:00 | 大岡信氏の国語教育論の考察
—ことば観を中心に— | 山本建雄(安田女子大学) |
| (8) | 11:20 | 国語科教育実習における話法の問題Ⅱ
—応答を中心に— | 三浦和尚(広島大学附属
中・高等学校) |
| (9) | 11:40 | 単元構成の基礎的研究(7) | 中刈正堯(兵庫教育大学) |
| (10) | 12:00 | 国語教育基礎論研究
—現代ドイツ哲学の言語論を手がかりとして— | 村井万里子(広島大学) |
| (11) | 12:20 | ドイツ民主共和国の国語教育(14)
—文学教育改革の動向を中心に— | 大槻和夫(広島大学) |
| (12) | 12:40 | 総括討論 | |

第二日(11月4日)午前

第九会場「教科教育学区」部会(203号教室)

司会:奥田邦男(広島大学)

長田久男(岡山大学)

- | | | | |
|------|-------|--|----------------------------|
| (1) | 9:00 | インドネシア人に対する日本語教授法
—助動詞の諸問題を中心にして— | ムリヤナ・アディミハルジャ
(広島大学大学院) |
| (2) | 9:20 | 韓国人に対する日本語教育についての一考察
—文法的誤用例の分析を通して— | 金潤喆(広島大学大学院) |
| (3) | 9:40 | 日本語教育における学習基本語彙指導の方法について | 戸田利彦(広島大学大学院) |
| (4) | 10:00 | 日本文化の理解を中心とした日本語学習教材の開発Ⅲ | 金本節子(広島大学) |
| (5) | 10:20 | 「～のだ」構文の意味用法とその英語表現について | 奥田久子(広島修道大学) |
| (6) | 10:40 | 日本語における Speech Formulas の研究(7)
—身体語彙の慣用句について— | 奥田邦男(広島大学) |
| (7) | 11:00 | 八木重吉の表現に関する研究 | 武田朋子(岡山大学大学院) |
| (8) | 11:20 | 古曲語 いで の意義・用法の研究
—源氏物語を中心にして— | 桑木一郎(倉敷市立
玉島高等学校) |
| (9) | 11:40 | 山田孝雄博士における「助詞」論についての一考察 | 竹本伸介(大下学園
祇園高等学校) |
| (10) | 12:00 | 説明的な文章の「文章構成の型」に関する調査
—昭和59年版中学校教科書教材における— | 浦上博文(福山暁の星女子
中・高等学校) |
| (11) | 12:20 | 陳述副詞に着目した分析読み | 長田久男(岡山大学) |
| (12) | 12:40 | 総括討論 | |

第二日（11月4日）午前

第十会場「教科教育学X」部会（204号教室）

司会：佐野新一（熊本大学）

松岡重信（広島大学）

- | | | | |
|-----|-------|--|--|
| (1) | 9:00 | スポーツ教育の動向 | 山根英嗣（広島大学大学院） |
| (2) | 9:20 | 幼児体育試論(1)
—保育カリキュラムの事例的考察— | 田中真治（岡山女子短期大学） |
| (3) | 9:40 | スキル習得過程と運動表象における時間的要素
（リズム）の変容
—ドル平泳法を対象として— | 丸山真司（名古屋工業大学） |
| (4) | 10:00 | 体育科教育における授業研究と教科課程研究 | 松岡重信（広島大学） |
| (5) | 10:20 | 体育科教育における学習内容と教材に関する
研究 | 江刺幸政（広島大学） |
| (6) | 10:40 | 一般体育実技の水泳授業に対する大学生の意
識 | 佐野新一（熊本大学） |
| (7) | 11:00 | 月経時における水泳について
—その対処の仕方と経血量を中心として— | ○安藤幸（桃山学院短期大学）
福田公子（広島大学）
舟橋明男（高知大学） |
| (8) | 11:20 | 総括討論 | |

《大会場案内図》

